

プリマハム×日本アクセス、品川区主催の「第2回エシカルカフェ」で 推しエシカルをテーマに講演を実施

2026年8月23日（日）、プリマハム株式会社（所在地：東京都品川区、代表取締役社長 社長執行役員：阿部邦明、以下「プリマハム」）は株式会社日本アクセス（所在地：東京都品川区、代表取締役社長 社長執行役員 CEO：服部真也、以下「日本アクセス」）と協働し、品川区内の小学生・中学生を対象とした、品川区主催のエシカル消費イベント「第2回エシカルカフェ あなたの推しエシカルをプリマハム&日本アクセスと見つけよう！」において、エシカルについての講演を行いました。

当日は18名の参加者を対象に講演や試食を通じ、エシカル消費について楽しく学んでいただく機会を提供いたしました。

推しエシカルワークショップでは、初めに「エシカル消費とは何か」について学びました。続いて、日本アクセスによる「乾物ってエシカル！」の講演では、製造工場から出荷された食品が店の棚に並ぶまでの流れ（物流）や、乾物が持つ長期保存が可能という特徴は、食品ロス削減にも繋がることを伝えました。さらに、日本の伝統食を次世代に継承していくこともエシカルな行動に繋がることを学んでいただくことで、行動変容に向けた機会を創出しました。当社による「プリマハムと学ぼう！エシカルってなんだろう？」の講演では、プラスチックを減らす工夫、賞味期限を長くする工夫、動物を大切にする工夫について伝えました。また、エシカルクイズを通して、すぐに実践できるエシカルな行動についても理解を深めていただきました。

講義後は、「学んで食べる」手巻き寿司体験を行いました。当社が提供した5種類（香薫あらびきポーク・スパイススティック・厚くて旨い 切り落とし焼豚・恵味の黒豚ハンバーグ きざみ柚子入り和風しょうゆ・トリュフ香る濃厚デミグラス）と日本アクセスが提供した乾物8種類（海苔・ひじき・あおさ・とろろ昆布・鰹節・椎茸・高野豆腐・切干大根）の食品の中から子どもたちが好きなものを選び、巻いて食べる試食体験を実施しました。

手巻き寿司体験は、子どもたちにとっても楽しみにしていた企画で、会場には終始笑顔が溢れ、完食となりました。食事中は、「はじめて食べたけど美味しい！また食べたい」「スーパーで見かけたら買ってみます！」といった嬉しい感想が、子どもたちや保護者の方々から寄せられました。

終了後のアンケートでは、「残さず食べる」「ごみを出さない」「動物を大切にする」「試食が美味しかった」「楽しかった」など、全体として高評価を得ることができました。第2回エシカルカフェを通じて、「自分たちにできることはなんだろう」と一生懸命考える姿が大変印象的でした。

プリマハムは、今後も持続可能な社会を実現すべく、豊かな社会づくりに貢献してまいります。

<日本アクセス・プリマハムによる講演>



日本アクセスの講演「乾燥ってエシカル！」



プリマハムの講演「プリマハムと学ぼう！エシカルってなんだろう？」

<手巻き寿司体験>



<当社提供商品>

